

ステップアップコース助成率の見直しについて（案）

現行…1事業3回まで、助成率50%（1/2）、上限額30万円

○案1 団体が2通りから選択可能

プランA 助成率70%、上限額20万円

プランB 助成率50%、上限額30万円（現行）

目的

現行の制度を支持する声が過半であることから、現行制度は生かしたままで、事業規模の小さい団体が活動を維持・発展できるよう、助成率の高いプランを追加する。

なお、補助金を交付できる団体数が大幅に減少しないようにするため、上限額は引き下げる。

考え方

- ・助成率・上限額とも、現行制度（100%・10万円と50%・30万円）の間の設定。
- ・スタートアップからステップアップへのハードルを下げ、スタートアップから事業継続をする団体の増加を図り、団体の成長をより支援する。
- ・スタートアップからステップアップに申請しなかった25団体のうち8団体が、自己資金がないことを申請しなかった理由に挙げている。また、内6団体は年間予算が5万未満である。補助率が低いと感じている団体が11ある。

（参考）補助金額早見表

		補助率				
		50%	60%	70%	75%	80%
事業費	10万円	5.0	6.0	7.0	7.5	8.0
	15万円	7.5	9.0	10.5	11.3	12.0
	20万円	10.0	12.0	14.0	15.0	16.0
	25万円	12.5	15.0	17.5	18.8	20.0
	26.7万円	13.4	16.0	18.7	20.0	21.4
	28.6万円	14.3	17.2	20.0	21.5	22.9
	30万円	15.0	18.0	21.0	22.5	24.0
	35万円	17.5	21.0	24.5	26.3	28.0
	40万円	20.0	24.0	28.0	30.0	32.0
	45万円	22.5	27.0	31.5	33.8	36.0
	50万円	25.0	30.0	35.0	37.5	40.0
	55万円	27.5	33.0	38.5	41.3	44.0
60万円	30.0	36.0	42.0	45.0	48.0	

○案2 現行通り

目的

現行の制度を支持する声が多いため、平成24年度は現行通りとする。

考え方

- ・アンケート結果より、すべての項目で現行制度が適切という回答が多いため、平成24年度補助事業は現行通りで行う。
- ・今後2回の審査や結果報告などを経て、平成25年度募集前に補助制度について再検討する。その際は、ステップアップコースの助成率を含めた全体の制度設計について検討を行う。